

なばり新時代の大改革宣言

～ 人口減少社会に立ち向かうフロントランナーに ～

2024年（令和6年）11月、本市は、人口減少社会を見据えた「なばり新時代の大改革」に取り組むことを宣言します。

令和4年に財政非常事態宣言を解除しましたが、ベッドタウンとして急成長を遂げた本市は、人口減少が進む中、根本的な財源不足が解消できていない状況にあり、社会保障費の増大や、公共施設の更新、過去の債務返済が重くのしかかり、財政再生団体への転落が現実のものとして迫ってきております。

これまでのような経費の節減や事業の先送りといった手法では解消できず、今この時期を逃すと本市の財政を立て直すことが非常に困難になると考え、「なばり新時代の大改革宣言」を行うこととしました。

この難局を乗り越えるため、本年度新たに策定した「名張市行財政改革プラン」に掲げる財政健全化の取組により、さらなる経費の節減や行政のスリム化を継続することはもちろん、新たな財源を確保しつつ、市民サービスに影響を及ぼす事務事業や公共施設の見直し、使用料や手数料の改定なども行わざるを得ないものと考えております。

こうした状況において、本市は、職員一丸となって抜本的・集中的に行財政改革を推進し、人口減少社会に立ち向かうフロントランナーとして果敢にチャレンジしてまいります。

そのためにも、まずは市民の皆さまと行財政を取り巻く現状や課題をしっかりと共有させていただきます。その上で、市民の皆さまのご理解のもと、これまで以上の行財政改革を推し進め、「なばり新時代戦略」で目指す「変化を起こし、活力あふれ、みんなでつくる大好きなまち なばり」の実現に向けて取り組んでまいります。

市民の皆さまにおかれましては、人口減少と財政危機を乗り越え、活気と賑わいのある名張の将来のために、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和6年11月20日

名張市長 北川 裕之